

イマズスルフロン・エスプロカルブ・ダイムロン粒剤 ゴーサイン粒剤	取扱メーカー： OAT, 住友化学 原体メーカー： 住友化学, 日産, エス・ディー・エス
成分： イマズスルフロン〔スルホニルウレア系〕……………0.3% エスプロカルブ〔カーバメート系〕……………7.0% ダイムロン〔尿素系〕……………5.0%	性状： 類白色細粒 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 一年生雑草及び多年生雑草に高い効果を示す初中期一発除草剤である。また難防除雑草であるアオミドロ、表層はく離にも効果が認められる。
- 処理適期幅は広く、ノビエ2.5葉期までの処理で実用的な防除効果が得られる。
- 残効性は長く、通常条件下では各種雑草に対して40～50日の残効が期待できる。
- 移植水稻に対して高い安全性を示す。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- より安定した効果を得るためにノビエの2.0葉期までに散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので、必ず適期に散布する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
アオミドロ・藻類による表層はく離	発生前

- 田植前に生育したミズガヤツリは完全に防除してから使用する。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項の5. 水稻除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- いぐさの栽培予定田では使用しない。
- 適用作物（水稻）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ、れんこん、せり、くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 魚類、藻類に影響を及ぼすので、使用時並びに使用後も注意。



【適用と使用法】

作物名	適用雑草名	適用土壌	使用時期	10 a 当り 使用量	使用 方法	適用地帯	本剤の 使用回数
移 植 水 稲	水田一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ (北海道, 東北) ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	砂壤土 ～埴土	移植後 10 日～ ノビエ 2.5 葉期 但し, 移植後 30 日まで	3 kg	湛水 散布	北海道	1 回 ※
			移植後 5 日～ ノビエ 2.5 葉期 但し, 移植後 30 日まで			全域（北海道, 近畿・中国・四 国の早期栽培地 帯を除く）の普 通期及び早期栽 培地帯	
		埴土～ 埴土				近畿・中国・四国 の早期栽培地帯	

※イマゾスルフロンを含む農薬の総使用回数：2 回以内

※エスプロカルブを含む農薬の総使用回数：1 回

※ダイムロンを含む農薬の総使用回数：3 回以内（育苗箱散布は 1 回以内，本田では 2 回以内）